

2023 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [名古屋市立丸の内中学校] 担当教諭名 [佐藤 慎太郎] (1年A組 30名)
 相手国・地域 [メキシコ]
 海外学校名 [West Heights International School] 担当教諭名 [Karen Fast]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	国際理解	30

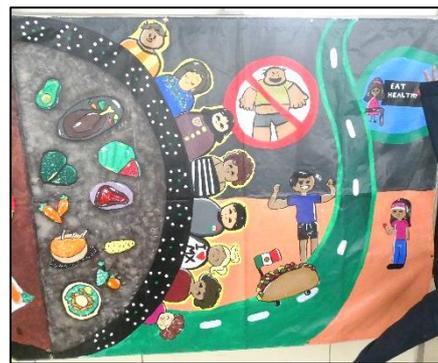
■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	On the Road of Healthy Life
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	健康的な食生活が世界中に発信され、誰もが健康的な生活を送れる未来を創ろう。

【日本側】



【メキシコ側】



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 自分たちと異なる文化や考え方を許容する態度の高まり 自分たちの食生活や、生産環境への意識の高まり 批判的思考力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 英語力の課題が大きく、相手からの意見やメッセージを読み取ることが難しかった。そのため、オンラインでの交流にも踏み切れなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> 相手国への興味関心が高まった。 世界の食文化について興味関心が高まった。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語力の向上が必要だと感じた。 自分たちと異なる相手との交流を通して、生徒は大きく成長することを知った。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	6月 7月	・自己紹介カードを作成した。 ・SDGsゴール3について調べ学習を行い、パワーポイントでまとめた。	・自分たちとは異なる雰囲気の情報カードを見て、興味関心が高まった。	総合6
共有 相手と意見交換	9月	・お互いの学校で調べた内容や、自国の現状などを共有し、意見を出し合った。	・自分たちが予想もしていなかった課題が相手国から聞かれ、食に対する問題意識が深まった。	総合8
融合 メッセージ作成	10月 11月	・出し合った意見を基に、議論を進め、発信したいメッセージを考えた。 ・メッセージを基に、壁画のアイデアをいくつか出し、相手国に選択してもらった。	・自分たちが伝えたいメッセージをどのように壁画として表現するかを議論した。	総合6
創造 壁画制作	12月	・壁画の制作	・限られた時間を活用して、丁寧に着色を進めることができた。	総合5
評価 振り返り 自己評価	3月	・今年1年の学習の成果を発表する場で、他学年や保護者に向けて自分たちの活動を紹介した。	・他学年や保護者の反応を見て、自分たちの活動に自信を持つことができた。	総合5

■アートマイルでつけた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化を理解する力	5	自己紹介カードの作成や、最終発表会での劇の構成などから、文化の違いを認め、許容している様子が見られた。
主体的に考え行動する力	4	調べ学習や、壁画の制作などの場面で、限られた時間の中でより質を高めようと、空いている時間などを活用して作業に取り組む様子が見られた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	2	相手国の意見についてより議論を深め、新たな議論を進める様子を思い描いていたが、そこまで達することはできなかった。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	3	他国の意見や思いを認めるところまでは達成できたが、協働している感覚を生徒が抱いていたかは確信が持てない。
想いを表現する力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	自分たちのメッセージを分かりやすく表現するために、壁画の図案や着色を話し合いながら制作を進めることができた。